

交通環境教室を開催しませんか？

交通環境教室とは？

環境問題を担う子供達に、バス等の公共交通が人や社会、環境にやさしい乗り物であることを理解してもらい、自発的に人や環境にやさしい行動を選択できる人材を育てると共に、公共交通に対する関心を高め、利用促進につなげることを目的として、国土交通省が開催する教室です。

よくあるご質問

Q1 どんなことをするの？

A1 バス等の公共交通が、どのように環境にやさしいか、スライドを用いて分かりやすく講義します。
また、バス会社の協力を得て、実際のバスの車両を用いて、バリアフリー体験や乗車マナー体験等と併せた学習を行う事も出来ます。
詳細は人数や年齢、時間に応じて相談しながら決めていきます。

Q2 参加料は？

A2 無料です。



Q3 どんなメリットがあるの？

A3 環境問題に興味をもち、自発的に環境にやさしい行動を選択するきっかけになり、これからの生活に役立てることができます。また、公共交通を利用するときのマナーを学ぶことで社会性が身につきます。

Q4 どんな人が受けるの？

A4 園児、小学生、中学生、高校生です。
※自治体等のイベントで来場者に対して行うこともあります。

Q5 どれくらいの時間がかかるの？

A5 通常1～3時間です。ご希望に応じます。

Q6 いつでも開催できるの？

A6 日時は相談しながら決めていきます。
調整の結果、ご希望に添えない場合もございます。
予めご了承ください。

最近の実績

- 神戸市立横尾中学校
- 姫路市立神南中学校
- 社団福祉法人成晃会 成晃ひかり保育園 ※順不同

メニューの一部



講話「公共交通ってなに？」

公共交通の利便性や安全性、環境にやさしい点について説明を受け、公共交通に関する知識や乗車マナーについてクイズ形式で学びます。



バスで体験学習

乗車体験を行い、乗車方法やマナーを学び、利用促進を図ります。バリアフリーの設備を説明する際、車いすでの乗降や車内でのロービジョン体験を行います。



営業所の見学

営業所で、運転士や整備士の方々から話を伺ったり、整備施設や洗車機、新型バス等の見学を行うことで、公共交通に対する興味・関心が高まります。

参加者の感想

- 公共交通と自家用車の違いを知れた。
- 地球温暖化と乗り物がどのように関係しているのか分かった。
- バスや電車、船を移動手段として選ぼう、と思えた。
- 地球温暖化を防止するには乗り物を選択すればいいことに気付いた。

問い合わせ先

神戸運輸監理部 交通環境室

〒650-0042

神戸市中央区波止場町1-1 神戸第2地方合同庁舎

TEL 078-321-3145 FAX 078-321-3474

<http://www.tb.mlit.go.jp/kobe/>